

淀川定例探鳥会（10月）のお誘い

10月の淀川下流ではスズメ・ムクドリ等の普段観る事が出来る種に加え夏に高地にいたモズが平地に下り、縄張りの為の「高鳴き」をしている姿が観られ始めます。また、コサメビタキ・ノビタキ等の南へ渡る夏鳥が観察出来ると思われます。



そして、秋の深まりと共に北からカモ類が渡ってきます。この時期のカモのオスは「エクリップス」という非繁殖羽状態から繁殖羽に変わる途中にある場合があります。繁殖羽やメスとの違い等よく観察してみましょう。



ほぼ平坦な道を歩き、午前中で終了する探鳥会です。初心者でも安心して参加できますので、皆様のご参加をお待ちしています。